



新年明けましておめでとうございます。

トリプルアイズ広報の白石です。

2020年は皆様にとってどんな年でしたか？

突如流行したコロナにより生活様式やビジネスの形が変わるなど、誰にとっても変化の多い一年だったことと思います。

2021年は丑年です。丑年ってどんな年だろう、と調べてみたところ次のような解説がありました。

“「牛」は古くから食牛や乳牛、耕牛と呼ばれ酪農や農業で人々を助けてくれる存在として重要な生き物でした。大変な農業を地道に最後まで手伝ってくれる様子から、丑年は「我慢（耐える）」や「発展の前振れ（芽が出る）」を表す年になると言われています。”（「くらしいいもの研究所」より）とのこと。

新たにつくられたビジネスの形やサービスを定着させ、未来に向けて土壌を耕す時期なのかもしれませんね。

本年もより一層のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

皆様にとって良い一年となりますように。

-----<目次>-----

1. 弊社代表、福原よりご挨拶
2. 初詣と落語の不思議な因果関係
3. トリプルアイズ最新情報

1. 弊社代表、福原よりご挨拶



新年のご挨拶を申し上げます。

新年、明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。

本年も「テクノロジーに想像力を載せる」のことばを胸に刻み、より一層研究開発に励み、サービスの向上に努め、皆様の DX をサポートしてまいります。

ご支援、お引立てを賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も宜しく願い申し上げます。

株式会社トリプルアイズ

代表取締役 福原 智

2. 初詣と落語の不思議な因果関係

普段あまりテレビで観られない落語が放映されるのはお正月の演芸番組。

お正月に定番のネタといえば『初天神』です。

でもちょっと待ってください。年初の天神様の縁日は 1 月 25 日。どう考えたってお正月ではありません。

なぜこうなっているのかご存知ですか？

この疑問を解くのは初詣が近代の風習だという事実です。

150 年ほど前、明治の世になり、いたるところに線路が敷かれ鉄道会社ができました。

当時はもちろん通勤・通学なんて習慣はございません。

鉄道会社も乗客が増えてくれなきゃはじまらないというわけで、ターゲットにしたのが寺社への参拝客。参拝は一大レジャーで多くの乗車を見込めたのです。

寺社が鉄道の終点になっていることが多いのは、そういう理由なのです。

ただ、年末年始は参詣が少なく売上が落ちていました。

そこで鉄道会社はイベントを考え出します。それが「初詣」でした。

古典落語の成立は幕末から明治の初頭といわれています。その頃はまだ初詣という風習は生まれていなかったもので、初詣を題材にした噺もないというわけです。

鉄道会社はターミナル駅付近にデパートや劇場つくったり沿線に遊園地や球場つくったりもします。

インフラは理由がないと利用が増えないので、こういうビジネスモデルになるのですね。

かつての鉄道会社がそうであったように、現代のインターネット企業も IT インフラを利用してもらうためにどんどんサービスを生みだしています。

そんなサービスもいつかかなにかの伝統になっているのかもしれない。

3. トリプルアイズ最新情報

■第二回「テクノロジー・ファースト セミナー」詳細！■



2021 年以降に AI/DX を推進していきたいとお考えの方も多いと思います。AI 導入を検討していたり、DX を一気に進めたいがやり方がわからないとお悩みの方も多いのではないのでしょうか？

この度、「2021 年 AI 新潮流を大胆予測」と題したセミナーを年明けに開催することが決定いたしました。

▷詳細は[こちら](#)

本セミナーは 11 月にも開催しており、お客様満足度は驚異の 94%と非常に大盛況となりました。

VUCA と言われる時代、AI 導入、DX 推進の潮流に乗り遅れないことが非常に重要となります。

そのためには、AI のスモールスタートの秘訣や実際の導入事例を学ぶことによって、その効果は大きくなります。

本セミナーでは、AI 導入のスモールスタートの事例を扱い、ポストコロナにおける最重要経営課題である「AI 活用」のポイントを具体的に解説します。

【こんな内容です！】

- ・ AI 導入企業に学ぶスモールスタートの秘訣
- ・ DX を一気に進める「顔認証」の導入事例
- ・ ディープラーニングを知り尽くしたエンジニア社長が語る AI 導入のポイント

<備考>

参加人数に上限がございますので、参加人数が達してしまった場合は締め切りとなりますことご了承下さいませ。

また、受講アンケートにご回答いただいた中から抽選で **1 名様** に「AIZE 搭載サーモグラフィー」(18 万円相当) をプレゼントいたします！

■「AIZE」年末にかけて受注ラッシュ■

おかげさまで持ちまして AIZE は 2020 年、100 社 500 拠点への導入を達成し、自動検温機の受注は 1000 台を突破いたしました。

まだまだ新型コロナの流行は予断を許しません、今後ともトリプルアイズは AIZE でビジネス現場の安全安心をサポートしてまいります。

編集後記

2021 年、最初のトリプルマガジンをお読みいただきありがとうございます。

今回は、年始らしいお正月ネタについてのコラムと、弊社代表、福原から皆様へのメッセージをお届けいたしました。

今年も IT にまつわる小ネタ、大ネタをお届けいたします。

引き続き、トリプルアイズをどうぞよろしく願いいたします。
